

教育委員会 5 月定例会会議録

1 会議の名称 中之条町教育委員会 5月定例会

2 会議の期日 令和8年5月19日(水)

3 会議の場所 中之条町ツインプラザ 研修室1

4 会議に出席した委員・教育長

教育長	山口 暁夫
委員(教育長職務代理者)	湯本 茂夫
委員	石田 優子
委員	奈良 保宏
委員	塚田 夕子

5 会議に出席した職員

こども未来課長	山本 伸一
生涯学習課長	中沢 芳宏
次長兼教育指導係長	湯浅 成夫
学校教育係長	森田 久美
総務係長	外丸 綾子

6 議 事

なし。

7 協議事項

- (1) 幼児教育の在り方について
- (2) その他

8 その他

- (1) 問題行動及び教育支援センター「虹」、相談室・保健室利用、日本語サポート教室「未来」の状況について
- (2) 令和7年度 標準学力検査(CRT)の結果について
- (3) 郡教育行政視察について
- (4) その他

9 事務連絡

6月定例会 6月18日(木) 午前9時30分から ツインプラザ 研修室1

10 開 会

午前9時30分、教育長、教育委員会会議の開会を宣す。

教育長より挨拶

11 会議録署名委員の指名

こども未来課長が今回の会議の会議録署名委員に、塚田夕子委員を指名

12 会期の決定

会期の決定 本日一日限り

13 会議録の承認

4月定例会会議録について、全員異議なく承認

14 報告事項

(1) 教育長等執務報告

教育長より、令和8年4月24日から令和8年6月18日までの行事等について報告

(町スポーツ推進委員会総会、町民バレーボールリーグ、町青少年育成推進員連絡協議会総会、吾妻教育事務所教育委員会訪問、吾妻広域町村圏振興整備組合理事会、町幼小中学校PTA連絡協議会総会、町老人クラブ連合会定期総会、郡教育長会議、管内校長会、県市町村教育長協議会、町議会臨時会、地域学校協働活動推進委員辞令交付、定例教育委員会、県市町村教育委員会連絡協議会理事会、郡社会教育振興会理事総会、郡町村教育委員会連絡協議会総会、町手をつなぐ育成会総会、町スポーツ少年団総会、学校運営協議会(六合地区)、まちなか5時間リレーマラソン運営委員会、町社会教育委員会、町スポーツ推進審議会、町文化財専門委員会、ブルガリア友好フェア、管内校園所長会議、共同学校事務室連絡会議、町社会福祉協議会理事会、町議会本会議、同文教民生常任委員会、次回定例教育委員会など)

15 会議における議事の経過及び発言趣旨

議事なし。

16 協議事項と発言趣旨

(1) 幼児教育の在り方について

こども未来課長より、資料について説明

検討委員会設立前の学識経験者との打ち合わせにおいて、保護者アンケートの内容が少子化へ

の対応を問う設問が多く、やや消極的な印象を受けるため、内容変更を検討したほうがよいとアドバイスを受けた。町が進めたい教育の姿と保護者の希望を考慮したうえで、どのような施設にしていくのか、その基礎資料となるアンケートとしたい。あらためてアンケート案を作成したので、内容について委員の皆様からご意見をいただきたい。

- ・ 国が示す「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン（はじめの100か月の育ちビジョン）」について説明
- ・ 保護者アンケート案について説明

(湯本教育長職務代理者)

検討委員会では、施設の再編といったハード面だけでなく、幼児教育の内容そのものについても検討が行われる予定なのか。

(こども未来課長)

検討委員会では、町や国のビジョンとアンケート結果で得られた保護者の希望とを総合的に考慮して、将来的にどのような施設にするとよいかを検討していく流れになると思われる。なお、教育内容については、検討委員会で幅広くご意見を聴取し検討を進めるが、あくまで最終的な決定は教育委員会が行う。

(奈良委員)

アンケートの中に、施設の再編を前提にしたような設問があるので、現状維持を希望する方の意見も聴きとれるよう、設問の修正が必要と考える。

(石田委員)

再編を希望する理由を問う設問があるが、同様に現状維持を希望する理由も問うように修正すれば、どちらの意見も聴けるのではないかと。

(塚田委員)

統合や再編の場合に配慮してほしいことを記載する設問があるが、子どもについての配慮事項なのか、もっと広義の内容でも記載してよいのか、設問に具体例や説明を付け加えていただくと答えやすいと思う。

(奈良委員)

住んでいる地区の回答欄が記載式になっていると答えにくいので、選択制に変更してはいかがか。

(こども未来課長)

いただいたご意見をもとに内容を修正し、検討委員会に提案してまいりたい。

(教育長)

保護者アンケートの趣旨が「少子化への対応」から「どのような幼児教育を進めていくのか」に大きく変更することとなった。望ましい幼児教育を進めるためには、どのような施設や体制が必要なのかを、今後、検討委員会で検討することになる。行政としては施設の再編は避けられないという認識であるが、アンケートで大切なことは、現状の幼児教育を問うことではなく、これからの幼児教育について保護者の意見を伺うことである。また、当町の少子化の現状や「100か月の育ちビジョン」が示しているように、「時代が変化している。」ということ、保護者の皆様にご理解い

ただくことも必要ではないかと考えている。

(2) その他

なし。

17 その他

(1) 問題行動及び教育支援センター「虹」、相談室・保健室利用、日本語サポート教室「未来」の状況について

次長兼教育指導係長より、資料について説明。4月の実績が報告された。

(2) 令和7年度 標準学力検査（CRT）の結果について

次長兼教育指導係長より、資料について説明。令和7年度の結果が報告された。

- ・多くの学年で英語の観点平均の結果が良好であった。
- ・多くの学年で算数・数学の観点平均に大きな改善が見られた。
- ・理科の観点平均で全国比を下回った学年がいくつかあり、改善に向けて取り組んでいる。

(3) 郡教育行政視察について

総務係長より、資料について説明。視察候補日の日程調整が行われた。

(4) その他

こども未来課長より、令和8年度長野原中学校の海外派遣事業について報告が行われた。

六合地区の中学生3名が選出され、7月から8月にかけて、アメリカのモンタナ州リビングストンに派遣される。なお、派遣された生徒の家庭においては、リビングストンからの生徒をホームステイで受け入れることになっている。

18 事務連絡

6月定例会 6月18日(木) 9時30分から ツインプラザ 研修室1

19 閉会の宣言

午前11時35分、教育長、教育委員会会議の閉会を宣す。

20 議決事項

なし。